

子ども・子育て支援に関するアンケート調査

調査項目一覧（未就学児）

◎国量見込み項目、○国量見込み任意項目、△国任意項目

設問	国調査	設問趣旨
お住まいの地域についてうかがいます。		
問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。	◎	見込み量把握のため
封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。		
問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。 ()内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を ()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。	△	兄弟の人数によるニーズへの影響を把握するため
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	養育環境の把握のため
子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。		
問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	養育環境の把握のため
問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。	△	養育環境の把握のため
問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	○	見込み量把握のため

設問	国調査	設問趣旨
問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方 うかがいます。 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている 状況についてお答えください。当てはまる 番号すべてに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方 うかがいます。 友人・知人にお子さんをみてもらっている状 況についてお答えください。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をす る上で、気軽に相談できる人はいますか。また、 相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。	△	子育てにおける孤立化の状況を把握するため
問10-1 問10で「1.いる／ある」に○をつけた 方うかがいます。 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、 気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。 当てはまる番号すべてに○をつけてくださ い。	△	子育てにおける孤立化の状況を把握するため
問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身 近な人、行政担当者など）からどのようなサ ポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自 由にお書きください。	△	子育てにおけるサポートについてのニーズ把 握のため
宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。		
問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況 （自営業、家族従事者含む）をうかがいます。 （1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当て はまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
（1）-1 （1）で「1～4」（就労している）に ○をつけた方うかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労 時間（残業時間を含む）」をお答えください。 就労日数や就労時間が一定でない場合は、 もっとも多いパターンについてお答えくださ い。産休・育休・介護休業中の方は、休業に 入る前の状況についてお答えください。 （ ）内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
（1）-2 （1）で「1～4」（就労している）に ○をつけた方うかがいます。 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。 時間が一定でない場合は、もっとも多いパ ターンについてお答えください。産休・育休・ 介護休業中の方は、休業に入る前の状況につ いてお答えください。時間は、必ず（例）8 時～18時のように、24時間制でお答えくださ い。（ ）内に数字でご記入ください。	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため

設問	国調査	設問趣旨
(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
(2) -1 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
(2) -2 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため
問13 問12の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 (1) 母親	◎	見込み量把握のため
(2) 父親	◎	見込み量把握のため
問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。 (1) 母親	◎	見込み量把握のため
(2) 父親	◎	見込み量把握のため
宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。		
問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため

設問	国調査	設問趣旨
<p>問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方うかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。</p>	◎	見込み量把握のため
<p>問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。</p> <p>(1) 現在</p>	○	見込み量把握のため
<p>(2) 希望</p>	◎	見込み量把握のため
<p>問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は利用している区市町村名をご記入ください。</p>	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため
<p>問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。</p>	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため
<p>問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方うかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。</p>	○	見込み量把握のため
<p>問 16 すべての方うかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。※アンケート別紙をご参照ください。</p>	◎	見込み量把握のため
<p>問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は、利用したい区市町村名をご記入ください。</p>	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため

設問	国調査	設問趣旨
宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。		
<p>問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。※子ども家庭支援センター・保健センター・公民館などは、「2」に当てはまりません。</p>	◎	見込み量把握のため
<p>問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。</p>	◎	見込み量把握のため
<p>問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。</p>	○	見込み量把握のため
宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。		
<p>問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。 ※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。 （1）土曜日（注）現在利用している方は除きます。</p>	○	見込み量把握のため
<p>（2）日曜・祝日</p>	○	見込み量把握のため
<p>問 20-1 問 20 の（1）もしくは（2）で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。 毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。</p>	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため
<p>問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。</p>	○	見込み量把握のため

設問	国調査	設問趣旨
問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方うかがいます。 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため
宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)		
問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。	◎	見込み量把握のため
問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)	◎	見込み量把握のため
問 22-2 問 22-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方うかがいます。 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。	◎	見込み量把握のため
問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方うかがいます。 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため
問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方うかがいます。 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため
問 22-5 問 22-1 で「3」から「9」のいずれかに回答した方うかがいます。 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため

設問	国調査	設問趣旨
問 22-6 問 22-5で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため
宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。		
問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問 23-1 問 23で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	一時預かりサービスのニーズの更なる分析のため
問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。	◎	見込み量把握のため
問 24-1 問 24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	一時預かりサービスのニーズの更なる分析のため
問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問 25-1 問 25で「1. あった 1（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	○	見込み量把握のため

設問	国調査	設問趣旨
宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。		
<p>問 26 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。</p>	◎	見込み量把握のため
<p>問 27 宛名のお子さんについて、高学年（5～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。</p>	◎	見込み量把握のため
<p>問 28 問 26 または問 27 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。 （1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。</p> <p>（1）土曜日</p>	△	学童クラブのニーズの更なる分析のため
<p>（2）日曜・祝日</p>	△	学童クラブのニーズの更なる分析のため
<p>問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。</p>	△	学童クラブのニーズの更なる分析のため
すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。		
<p>問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。</p>	○	見込み量把握のため

設問	国調査	設問趣旨
問 30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	育児休業や短時間勤務制度など制度の認知状況の把握のため
問 30-2 問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にかがいます。 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
(1) 母親		
(2) 父親	○	見込み量把握のため
問 30-3 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。	○	見込み量把握のため
(1) 母親		
(2) 父親	○	見込み量把握のため
問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。	○	見込み量把握のため
(1) 母親		
(2) 父親	○	見込み量把握のため
問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。	○	見込み量把握のため
(1) 母親		
(2) 父親	○	見込み量把握のため

設問	国調査	設問趣旨
<p>問 30-6 問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方 うかがいます。 希望の時期に職場復帰しなかった理由について うかがいます。 (1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号 すべてに○をつけてください。 ①母親</p>	○	見込み量把握のため
<p>②父親</p>	○	見込み量把握のため
<p>(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号 すべてに○をつけてください。 ①母親</p>	○	見込み量把握のため
<p>①父親</p>	○	見込み量把握のため
<p>問 30-7 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に 復帰した」と回答した方うかがいます。 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務 制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。 (1) 母親</p>	△	育児休業や短時間勤務制度など制度の利用状 況の把握のため
<p>(2) 父親</p>	△	育児休業や短時間勤務制度など制度の利用状 況の把握のため
<p>問 30-8 問 30-7 で「2. 短時間勤務制度を利用し なかった」と回答した方うかがいます。 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何で すか。当てはまる理由をすべてに○をつけて ください。 (1) 母親</p>	△	育児休業や短時間勤務制度など制度の利用状 況の把握のため
<p>(2) 父親</p>	△	育児休業や短時間勤務制度など制度の利用状 況の把握のため
<p>問 30-9 問 30-2 で「2. 現在も育児休業中であ る」と回答した方うかがいます。 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利 用できる事業があれば、1歳になるまで育児 休業を取得しますか。または、預けられる事 業があっても1歳になる前に復帰しますか。 当てはまる番号1つに○をつけてください。 (1) 母親</p>	△	育児休業や短時間勤務制度など制度の利用状 況の把握のため
<p>(2) 父親</p>	△	育児休業や短時間勤務制度など制度の利用状 況の把握のため
あなたの子育てについてうかがいます。		
<p>問 31 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感 じることが多いと思いますか、それとも辛いと 感じる人が多いと思いますか。(あてはまる もの1つに○)</p>		子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼして いるか分析するため
<p>問 31-1 問 31 で「1. 楽しいと感じることの方 が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと 感じる事が同じくらいある」と回答した方 うかがいます。 子育てが楽しいと思う理由は何ですか。(あて はまるものすべてに○)</p>		子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼして いるか分析するため

設問	国調査	設問趣旨
<p>問 31-2 問31で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多し」と回答した方にうかがいます。 子育てが辛いと思う時は何ですか。(あてはまるものすべてに○)</p>		<p>子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼしているか分析するため</p>
<p>問 32 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。(あてはまるものすべてに○)</p>		<p>子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼしているか分析するため</p>
<p>問 33 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(あてはまるもの3つ以内に○)</p>		<p>子育てに対する支援・対策のニーズを把握するため</p>
<p>問 34 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。(あてはまるもの1つに○) その理由もご記入ください。</p>		<p>成果指標となりうる指標の現状を把握するため</p>
<p>問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。</p>		<p>子育てに対する支援・対策のニーズを把握するため</p>